

美術博物館の催し



特別展

「創立100周年記念 信濃橋洋画研究所 —大阪にひとつ美術の花が咲く—」



信濃橋洋画研究所開所式(1924年
4月3日)

小出檐重らが1924年に開設した信濃橋洋画研究所について、ここに集った画家約20人の作品と資料を展示。本研究所での学びの実態と、関西洋画界に与えた影響を再検証します。

- 期間 8月25日まで
- 料金 要観覧料

特別展関連イベント

学芸員によるギャラリートーク

- 日時 8月18日(日)午後2時～3時
- 会場 ホール・展示室
- 料金 要観覧料



黒田重太郎《不老長春図》1938年 油彩、カンヴァス 星野画廊蔵 *第12回全関西洋画展

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432 / ☎38-5434 / ✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般800(640)円、大高生500(400)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金 ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

アートスタディプログラム まなびはくルーム 芦屋の歴史を辿る！街歩きツアー

- 日時 9月28日(土)午前10時～午後1時
- 会場 芦屋市内(屋外での活動)
- 定員 中学生以上・15人
- 講師 森山由香里(芦屋市学芸員)
- 料金 200円(レクリエーション保険代等)
- 持ち物 汚れてもよい服装・飲み物
- 申し込み 8月1日～9月13日に氏名・住所・年齢・電話番号を電話かEメールにて上記へ。中学生の参加は保護者の同意が必要です。応募多数抽選。

歴史資料展示室 ギャラリートーク

- 日時 8月4日(日)午前11時～午後2時～
- 会場 歴史資料展示室
- 料金 要特別展観覧券



展示風景

谷崎潤一郎 記念館の催し



夏休み企画 文学館で自由研究 夏のこども講座文学館を探検しよう！ ～見て・聞いて・レポート作り～

学芸員の話聞きながら、記念館の中や庭・バックヤードを探検！



- 日時 8月17日(土)午後2時～3時
- 会場 谷崎潤一郎記念館内
- 対象 小学3～6年生・10人(要予約)



- 講師 永井敦子(谷崎潤一郎記念館学芸員)
- 料金 200円(保護者付き添いの場合、1人のみ観覧無料)
- 持ち物 筆記用具・ノート
- 申し込み 谷崎潤一郎記念館へ

〈連続講座〉

“ちょっといい文章”書いてみませんか ～あなたの思い出を物語に～

思い出を文章に残したいのだけれど、どうも書くのが苦手で…といった声をよく聞きます。どうしたらわかりやすく魅力的な文章が書けるのか、長年、新聞社で文章にたずさわった講師といっしょに考えていきます。

- 日時 毎月第4水曜日午後2時～3時30分
- 会場 講義室
- 定員 16人
- 講師 篠原嘉彦氏(元大阪芸術大学講師、元読売新聞大阪本社校閲部長)
- 料金 3カ月分8,100円前納
- 持ち物 筆記用具
- 申し込み 谷崎潤一郎記念館へ



〈連続講座〉基礎から学ぶ朗読講座

小説や詩を声に出して読みたい方や、絵本の読み聞かせ、朗読ボランティアに関心のある方を対象にした朗読講座です。発声の基礎から練習をはじめ、少人数で上達を目指します。初心者の方にもていねいに指導します。

- 日時 毎月第3水曜日午後2時～4時
- 会場 講義室
- 定員 10人
- 講師 坂本知恵氏(朗読グループ「古都」)
- 料金 3カ月分9,000円前納
- 持ち物 筆記用具
- 申し込み 谷崎潤一郎記念館へ



坂本知恵氏